

2026年4月28日

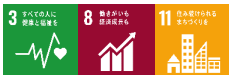

株式会社アインホールディングス
 代表取締役社長 大谷 喜一
 (コード9627:東証プライム市場 札証)

見直したマテリアリティに基づく主な取り組み、KPI 及び目標設定について


アイングループでは、「この街にアインがあってよかった」と感じていただける企業の実現に向け、取り組むべきマテリアリティ(重要課題)を見直し、昨年12月に公表いたしました。今般、当社はサステナビリティ委員会にて検討・協議を進め、取締役会での議論を経て、下記の通り、各マテリアリティに基づく主な取り組み、KPI 及び目標を設定いたしましたので、お知らせいたします。

新たな目標の検討に際しては、外部環境の変化とアイングループ中長期ビジョン「Ambitious Goals 2034」の公表を踏まえ、「2031年4月期に向けた挑戦的な目標」を設定しました。各KPIの達成にむけ、取り組みを推進することで、社会の持続可能な発展に貢献するとともに、企業としての持続可能な発展の実現を目指してまいります。

■アイングループの見直したマテリアリティに基づく主な取り組み、KPI 及び目標

マテリアリティ (関連の高いSDGs)	主な取り組み	KPI 及び Aspirational Goal 【2031年4月期に向けた挑戦的な目標】
1.地域医療への貢献 	<p>質の高い医療の推進と医療費抑制に貢献するため、患者さまの服薬情報を一元的かつ継続的に把握し、医薬品の適正使用の推進や重複投薬・相互作用の防止等に取り組む「かかりつけ薬剤師・薬局」機能の充実を図る。</p> <p>高齢化の進展に伴い高まる在宅医療ニーズに対応し、通院が困難な患者さまに対して、薬剤師による継続的な薬学的管理及び服薬支援を提供する。</p>	<p>かかりつけ薬剤師が在籍している薬局の割合 【100%】</p> <p>在宅医療の対応割合^{※1} 【10%】</p>
2.日常をより豊かにするライフスタイルの提供 	<p>トレンドやニーズ、立地に応じた新鮮なコスメ&ビューティアイテム・インテリア&雑貨アイテムを取り揃えた店舗展開で、人々のエンパワーメントと「自分らしい」日常の実現に貢献する。</p>	<p>さらなる提供価値拡大のための積極的な店舗展開 【アインズ&トルペ 175店舗】 【Francfranc 210店舗】</p>

<p>3.安全・安心と信頼 前文「すべての人々の人権」</p>  	<p>医薬品の提供に関連する全過程において、安全と安心の提供が根幹的に重要であることを全社員が認識、理解して行動する。</p>	<p>医療安全上の危険予知に関する研修・勉強会・店舗活動等の実施状況 【全薬局にて12回以上/年】</p>
<p>4.環境保護・負荷低減</p>   	<p>グループ全体の温室効果ガス排出量を一定の精度で把握し、各取り組みの削減効果を可視化する。</p>	<p>Scope1・2におけるCO₂(GHG)排出量の削減率※2 【30%】</p>
<p>5.社員の成長と活躍</p>    	<p>グループ全体で自ら学び続ける文化を浸透させ、社員一人ひとりの能力を最大限発揮する教育研修の体制を整備する。</p>	<p>役職毎に必要な能力を習得するための階層別研修の受講率 【100%】</p>
<p>6.健全な経営基盤 前文「すべての人々の人権」</p>     	<p>性別、年齢、国籍、宗教、出身、障がい、性的指向等にかかわらず互いを認め合える企業風土の中で多様な働き方やキャリア形成を通じたイノベーションを創出する。</p>	<p>部長及び課長ポジションの後継者候補の女性割合 【50%】</p>
<p>6.健全な経営基盤 前文「すべての人々の人権」</p>     	<p>人権尊重の企業文化の定着と、各ステークホルダーの人権リスクに対する包括的な取り組みを推進する。</p> <p>教育研修により事業部主体のAX*推進による業務の効率化と企業価値向上を図る。 *AIトランスフォーメーション</p>	<p>お取引先さまを含むバリューチェーンの人権デューデリジェンスの定期的な実施 【年1回】</p> <p>AIによる社員一人あたりの間接業務時間の削減率(基準年2025年4月期比) 【12.5%】</p>
<p>6.健全な経営基盤 前文「すべての人々の人権」</p>     	<p>取締役会の実効性評価で課題を抽出し、改善するPDCAサイクルを継続的に実施するとともに、コーポレートガバナンス・コード改訂対応により、取締役会の監督機能を強化する。</p>	<p>取締役会実効性評価結果 【全項目4点以上】</p>

7.地域社会・取引先との連携 	地域社会との調和と共生を目指し、地域活動の習慣化により、社会貢献を実現する。	健康サポート薬局 ^{※3} の認定率 【50%】
	サステナブル調達を通じて、サプライチェーン全体で継続的にサステナビリティ活動を推進する。	お取引先さま説明会の参加率 【100%】

※1 年間の処方箋総受付回数に占める在宅医療対応の割合

※2 基準年(2022年4月期)排出量に対する削減率

※3 厚生労働大臣が定める一定の基準を満たしている薬局。かかりつけ薬剤師・薬局の基本的な機能を備えた薬局のうち、さらに地域住民による主体的な健康の維持・増進を積極的に支援する薬局のこと

当社グループは、人々の健康や日常の豊かさに貢献する事業を通じ、グループ・ステートメントでもある「お客さまの元気と笑顔」を実現し続けるため、良識と倫理観を持った企業活動を行ってきました。これからも、お客さまをはじめ、多様なステークホルダーの皆さまのことを考え、自ら変化し行動することで、企業の持続的な成長と、社会・環境・経済価値を創出し、サステナビリティ経営を実現します。

■当社グループのサステナビリティに関する取り組みの詳細は、下記よりご覧いただけます。

- ・当社グループウェブサイト サステナビリティトップ: <https://www.ainj.co.jp/corporate/sustainability/>
- ・統合報告書 2025 : <https://www.ainj.co.jp/upload/integratedreport2025.pdf>
- ・ESG データブック 2025 : https://www.ainj.co.jp/upload/esgdata_2025.pdf

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社インホールディングス 経営企画室(広報)

TEL:03-5333-1812